

校友会報

日本大学第二工学部
校友会事務局
福島県郡山市外郷定
電話(郡山)21563番
発行人 三沢好夫
編集人 菅野宗和

昭和40年度 学生募集要項

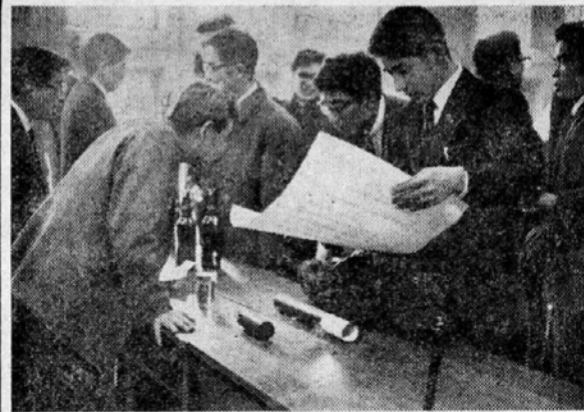
1. 募集学科
土木工学科・建築
学科・機械工学科
電気工学科・工業
化学科
2. 入学試験期日
昭和40年3月中旬
(郡山)
東京(出張試験は3
月上旬)
3. 入学試験科目
外国語(英語) 数学
物理・生物(1)
理科(化学) 科目選択
日本大学
第二工学部

新会員を迎えて

第12回卒業祝賀会を開催

昭和三十八年度の卒業は去る三
月二十五日日本大学卒業生
を集めて、東京回りの大船で行
なされた。

第二工学部の卒業生は
土木工学科 七八名
建築学科 一三三名
機械工学科 一六六名
電気工学科 一四四名
工業化学科 八三名
計 六〇一名
であり、第一回生となるわけ
である。この第一回生を初めに
正会員の数は
土木工学科 六〇一名
建築学科 七〇三名
機械工学科 八八五名
電気工学科 六七四名
工業化学科 三〇〇名
計 三、六四〇名



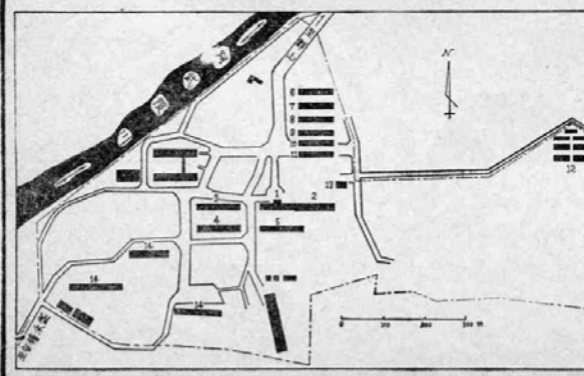
お祝い
お祝いの会(理工学専攻会)
お祝いの会(理工学専攻会)
お祝いの会(理工学専攻会)

お祝い
お祝いの会(理工学専攻会)
お祝いの会(理工学専攻会)
お祝いの会(理工学専攻会)

校友諸兄姉へ 渡辺会長の挨拶

去る五月十日、郡山駅前コカ
ビルにおいて、昭和三十九年度の
総会が開かれ、関野前会長の登壇
の機会に、渡辺会長の挨拶がな
された。渡辺会長は、校友会の
発展のために、校友会の発展を
期すことになられた。また、
校友会の発展のために、校友会
の発展を期すことになられた。

学内配置図



第七回校友会総会 会長に渡辺氏(土)を

昭和三十九年度(第七回)校友会
総会は五月十日、郡山駅前コカ
ビルにおいて、五十名以上の
参加を得て行われた。

この総会では、渡辺氏(土)を
会長に選出された。渡辺氏は、
校友会の発展のために、校友会
の発展を期すことになられた。

渡辺氏は、校友会の発展を
期すことになられた。渡辺氏
は、校友会の発展を期すこと
になられた。渡辺氏は、校友会
の発展を期すことになられた。

校友会館移転

校友会館の移転は、昭和三十九年五月
「校友会」は、昭和三十九年五月
に、校友会の移転が完了した。

校友会館の移転は、昭和三十九年五月
「校友会」は、昭和三十九年五月
に、校友会の移転が完了した。

海外出張と訃報など

正会員より海外の出張に事務局員が加わりました。(三九・五)
 正会員の海外出張は、最長 功全四(京都府木津川市)に海外出張されているが、最近のその主なるものを紹介する。

河津 邦純(連十)
 越後 賢治(連十)
 村下 茂(連十)
 三名で、郡山原町に建築設計事務所(建設)を開いた。増子 暁(電九)

秋田県北秋田郡北秋田町のため。(三九・五)
 小山田 賢夫(土五)
 三十八年十一月に埼玉県から福岡県へ来た。(三九・五)

「会員消息」より

社名より中央電力電取Kに変わり、高電電取Kに変わった。(三九・五)

秋田県北秋田郡北秋田町のため。(三九・五)
 小山田 賢夫(土五)
 三十八年十一月に埼玉県から福岡県へ来た。(三九・五)

群馬 敬文(電十)
 群馬工業学校の教員ですが、学生時代の不勉強が身にしみ出て、来るとなら本校に行つてもと勉強したい。日本船児の



郡山駅を出発する木村助教授

フランス便り 木村喜代治

市内をカロンヌ河が流れる、また北学部土木工学科の木村助教授、前には一六八一年に完成したミラノ、フランスの街を、(フランスという意味) 運河がある。全国的に建設されています。

木村助教授の主な目的は、一流土木工学科の発展にあり、フランスの土木工学科は、スイス、イタリア、デンマーク、オランダ、スウェーデン、西ドイツ、オランダ、イギリス、スペイン、アメリカを回って、この秋に帰国する。

校友の皆さんにもお返しのことを持ちます。私は昨年九月八日羽田を去つたこのフランスに参り、今は無事、現在南フランスのナニエ、南フランスのナニエに参っています。

ナニエの Faculte は日本の大学と同じですが、理化学部が学部ではなく工部です。



既に行方不明の状態に陥っています。年明けが一年経ちます。ナニエ大学では、電気学、電子工学及び水理学が盛んです。頭文字を取つて「ENSEIGNANT」です。このENSEIGNANTは水理学のCandide教授です。彼は、大学の新学期は十月月中旬

既に最初の実験は終わっています。年明けが一年経ちます。ナニエ大学では、電気学、電子工学及び水理学が盛んです。頭文字を取つて「ENSEIGNANT」です。このENSEIGNANTは水理学のCandide教授です。彼は、大学の新学期は十月月中旬

カロンヌ河が流れて、また北学部土木工学科の木村助教授、前には一六八一年に完成したミラノ、フランスの街を、(フランスという意味) 運河がある。全国的に建設されています。

名もララアイトでがらあてている。(三九・五)
 石渡昌博(電八) (山東京工) 本社のため東郷オシマに出版(四月二十日から六月の予定)で旅行中。(三九・五)

黒野 廣司(電九) (北海女子) 小松製作と併合し、小松製作が札幌工場も道内に置かれ、社長も段々伸びている。今年度にも後援が一人入社し、感に甚だ教育を受けている。(三九・五)

清水 進(電九) (日立熱機) 機械科の第十一回生の東郷地区同窓会を近日常に行なう計あり。(三九・五)

川井 力浦(電六) (ワシノ機) 既に行方不明の状態に陥っています。年明けが一年経ちます。ナニエ大学では、電気学、電子工学及び水理学が盛んです。頭文字を取つて「ENSEIGNANT」です。このENSEIGNANTは水理学のCandide教授です。彼は、大学の新学期は十月月中旬

阿武隈の土手に立ち

阿武隈の土手に立ち。阿武隈の土手に立ち。阿武隈の土手に立ち。

阿武隈の土手に立ち。阿武隈の土手に立ち。阿武隈の土手に立ち。

阿武隈の土手に立ち。阿武隈の土手に立ち。阿武隈の土手に立ち。

阿武隈の土手に立ち。阿武隈の土手に立ち。阿武隈の土手に立ち。

第7回学内学術発表講演会プログラム

(昭和38年10月21日)

不等距離直交格子橋脚計算式の一提案	安小菊中	木村喜代治
砂防水利制工に関する実験的研究(特にと、三対の場合について)	レハル線を伝わる電磁波を用いての気液境界面の研究(Ⅱ)	
重ね波の理論	重ね波の応用	
植物油使用によるデーゼル・エンジンの性能について	低濃におけるNylon線の第一期Creepについて	
One of the teaching methods of machine in English (Continued)	銅物中の乾燥過程における内部拡散係数について(第一報)	
日大の生コンクリート打込み研究装置	本部塗装のピンホールに対するポリエチレン樹脂下塗料の効果	
大滝根川川の化学成分の経時変化(Key-Diagramによる一考察)	KR産水の辺縁測定法	
石炭の発熱率計算式について	NaCl 薄蒸気膜の直接観察	
Au蒸着膜の電気抵抗の経時変化	双晶尖端の歪み	
白銅におけるEmissary Dislocations	The Outsiderについて	
富郷恋愛一中世ヨーロッパにおける婦人家帯	グリーンメルスハウゼンという男	
Fnergie関係法の潮流		

学内研究発表を募集

多数の校友の参加を望む。学内研究発表を募集。多数の校友の参加を望む。

学内研究発表を募集。多数の校友の参加を望む。学内研究発表を募集。

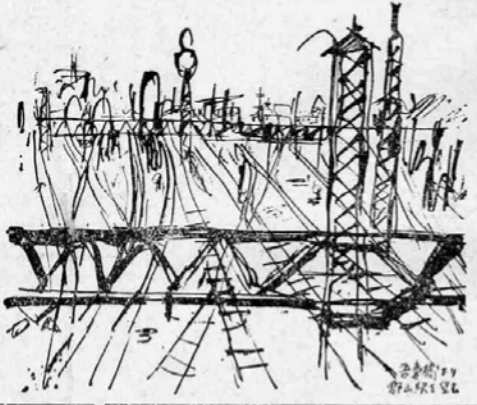
教員住所変更

- 横井 博
- 古藤 安
- 金沢 融
- 倉西 茂
- 安田 順
- 御橋 勇二
- 那須 弘夫
- 中村 融一

寄稿 郡山雑感

谷川正己

郡山は人口二〇万そこそこ、いわゆる東北の小都市です。...



私はその関係もあって、近年他の都市をのぞいて、市民会館の研究が盛んになって来た。...

昭和38年度収支決算書. Table with columns for '収入の部' (Income) and '支出の部' (Expenditure), listing various items and their financial values.

昭和39年度予算書. Table with columns for '収入の部' (Income) and '支出の部' (Expenditure), listing budgeted items and their values.

この郡山市民を、昔年々々たる私は、半ば愛着していたのである。...

明春卒業生の就職状況展望. Text discussing the job prospects for graduates in the following year, mentioning various fields like engineering and science.

土木工学科 新田 亦先生. Text listing names and titles of graduates from the Department of Civil Engineering.

電気工学科 野野 浩先生. Text listing names and titles of graduates from the Department of Electrical Engineering.

工業化学科 松村 敏先生. Text listing names and titles of graduates from the Department of Industrial Chemistry.

電気工学科 山内 昭先生. Text listing names and titles of graduates from the Department of Electrical Engineering.

工業化学科 山内 昭先生. Text listing names and titles of graduates from the Department of Industrial Chemistry.

総会を五月第二日曜に 総会で会則の一部を改正

前掲の昭和三十九年度総会に於て、五月第二日曜日に開催された。...

会員名簿を来年発行 三千八百人を網羅

現在正会員は三千四百八十四人、前年度より増加している。...

日本大学第二工学部校友会会則. A list of 17 articles of association for the alumni association, covering membership, fees, and organizational structure.

昭和39年度予算書. Table with columns for '収入の部' (Income) and '支出の部' (Expenditure), listing budgeted items and their values.

【編集後記】. A concluding note or editorial comment regarding the budget and the association's activities.

